

保健師の活動の幅がひろがり、今年もいろいろあった1年でした。お疲れになっていませんか？
保健師職能委員の活動を紹介します。

研修会・会議報告

令和5年度 保健師確保シンポジウム

～保健師確保の取り組みと教育現場の現状～

自治体保健師に応募してくれるような取組みはないか、現在の学生はどのようなことを考えて就職活動を行っているのか、県内の自治体保健師が集まり考えました。

- ◆開催日時 令和5年10月24日（火曜） 13：30～16：00
- ◆参加者 会場9人 WEB5人
- ◆内容 令和4年度保健師確保における自治体アンケート結果報告
令和4年度地域保健総合推進事業報告 守山市 小川靖子氏
シンポジウム 「保健師確保のための学びを深めよう」
 - ・教育現場の現状について 滋賀県立大学看護学部 小林孝子氏
 - ・保健師確保のための取り組み 滋賀県庁 宇野千賀子氏
 - ・保健師確保のための取り組み 高島市 中村 美幸氏グループワーク

保健師へのハードルが高い。
採用に至らない学生もいて厳しい現状もある

シンポジウム発表より

職場環境が厳しく、退職者が増えている。20歳代が少ない。
分散配置で、福祉分野の配置が多くなっている。

保健師の採用についての学生の意見：問口がせまく、決まるまでの時間が長い（面接が多い）ため応募するか悩む。

インターシップを実施では、市の活動を知ってもらえた。情報発信を積極的に行うことが大事。

グループワーク

- ・採用募集しても来ないし、辞退も多い。
- ・インターンシップを参考にしたい。
- ・中学生の職業体験も大事と意見がでた。

グループワーク

離職理由として、仕事の内容が思っていたのとは違う、対人支援が苦手で電話をかけるのも大変、
⇒就職前に業務内容を具体的に伝える保健師の魅力伝えることも大切。



統括保健師が人事課部長などと相談しているところもあった。



保健師の確保については、「**離職**」も防いでいくことが重要です。
自分の仕事は社会的に意義があると感じられる職場環境が必要です。



2023 年度 地区別職能委員長会（近畿ブロック） 令和5年10月17日（火）10：00～15：30 リーガロイヤルホテル大阪

■内容

午前中は、看護協会会員確保の工夫や保健師の人材育成ツール（習熟段階）の開発についての事業や事例の報告でした。

午後は、「これからの地域保健活動推進に必要な保健師の活動とは、」というテーマで、話題提供を聞いた後、出席者と情報共有や意見交換をしました。

■参加して・・・

- ・入会促進の内容を盛り込んだ、都道府県ごとの保健師職能だよりや入会案内チラシが配布され大変参考になった。
- ・コロナの影響で集まる機会が減ったことで入会案内する機会も減り十分できていない。
- ・産業保健分野の保健師との連携については、地域職域連携会議で会うくらいで、なかなか連携できていないところが多かった。
- ・コロナの経験を踏まえ、保健所、市町村もが平時から危機管理に対し一体的に訓練を実施する、事が必要。人材育成の視点でも有効だと思われる。



産業保健分野との連携に関する情報共有

令和5年10月10日（火）11：00～12：10 滋賀産業保健総合支援センター

滋賀県看護協会として、保健師職能の連携に取り組んでおり、産業保健分野における保健師活動や今後の連携に関する具体的な方策について意見交換を行いました。

【産業保健分野の現状】

- 産業保健分野の保健師は、日本看護協会会員は少なく、日本産業衛生学会に入っている者が多い。日本産業保健師会よりも日本産業衛生学会の方が人数が多い。
- 日本産業衛生学会に看護部会があり、その中で産業看護職の研修等の活動が行われている。
- 中央労働災害防止協会の研修では、対象が産業看護職となっており、保健師・看護師を分けていない。
- 一人職場が多く、研修に出るのも大変。
- 職場の考え方が様々であり、産業保健担当者が重要だと思える活動ができないこともある。
- 特定保健指導のため健保組合に採用される保健師も増えているが、事業主等とやりとりについては、ほとんどできていない

【連携できる活動について】

- 年1回保健師・看護師学習交流会を開催している（今年は12月8日）。自治体保健師も参加可能
- 産業保健師がこういった活動をやっているかを知ってもらいたい。
⇒ 保健師職能活動の中で、保健師が集まる場において、それぞれがどのような活動であるのか（産業、自治体等々）相互理解につながる活動ができないか。

【今後の方向性について】

- 産業保健分野と地域保健分野で連携できるような具体的な事例（例えばアルコール依存や精神など）をテーマとして研修会を開催することで、顔の見える関係づくりにもなるのではないか。
- 保健師職能委員会において滋賀産業保健総合支援センターと連携可能な取り組みを考えていく。

自治体保健師の魅力発見！ 自治体保健師に聞いてみよう

令和5年12月2日（土）13：00～16：00 滋賀県看護協会

◆第1部
自治体保健師の活動内容や魅力発信のための
webイベント。日本看護協会による様々な地域
の自治体保健師の活動紹介をオンラインで実施

◆第2部
自治体保健師との相談会 県保健所、大津市、
栗東市から現役保健師が参加。楽しく学生さん
等の相談対応をしました。

学生さん、親御さんが来場され、実際の活動の状況やワークライフバランスの実際をお伝えしました。
参加者さんからは『市町と保健所の違いは？中核市は何が違う？』などの質問がありました。

相談対応として出勤してくださった自治体保健師のみなさんも、他の自治体の保健師と情報交換ができ貴重な時間となりました。



職能集会開催決定！！

令和6年1月30日（火）
13:30～16:30

会場：看護研修センター3階大研修室
会場にお越しになるか、WEB参加かお選びください
*集合形式による参加を原則としています。

バーンアウトの処方箋 ～80%で仕事をするために～

【内容】

- 13：30 会長挨拶
- 13：40 講演 「バーンアウトの処方箋」
- 14：40 グループワーク
自己紹介、講義を聞いての感想、
仕事のやりがいなど
- 15：40 グループ発表・質問
- 16：10 講評 終わりのあいさつ

申込方法等は後日案内させていただきます

保健師として働き続けたい！
頑張りすぎないために
仕事への向き合い方のお話です。

講師：同志社大学政策学部
教授 久保 真人 先生

大津市には健康相談の窓口が市内7か所あります。
そのうちの1か所である

比叡すこやか相談所が平和堂坂本店内に
移転しました（令和5年10月1日）。

第1地区支部委員

1F
開所式イベ
ントの様子



3F
すこやか
相談所は
コチラ



事務所の隣は、「おとな・Reスペース」があり、住民の皆さんが集まってサークル活動をされたり、地域包括支援センターが体操教室を実施したりしています！

高島市は、メタセコイヤ並木が有名です。
11月中旬からは、紅葉が見頃となり、ウォーキング、サイクリングの場に最適です。

メタセコイヤ並木の楽しみ方

- ・約500本のメタセコイヤが延長約2.4 kmにわたり続く並木。
- ・いつ訪れても四季折々の表情を楽しむことができる。春は新緑の芽吹き、夏は深緑、秋は紅葉、冬は雪化粧の景色がみられる。
- ・大きなメタセコイヤの木の下は、夏は涼しく、秋は琥珀色の紅葉に包まれ日の光の入り具合で色の見え方も変わる。
- ・紅葉の見頃は例年11月下旬～12月上旬
- ・並木周辺をレンタサイクルで散策するのがオススメ（JRマキノ駅でレンタルでき、自転車で約20分の距離）。
- ・並木周辺はカフェやレストランも充実。



春



△注意事項

- ・並木を通る県道は生活道路になっているため車のスピードの出しすぎ、通行には十分ご注意ください。
- ・路上駐車や通行の妨げとなる行為は危険ですのでお止めください。
- ・紅葉シーズンは渋滞が発生しますので、**来訪時間を早めたり、公共交通機関でのお越しになる**などの工夫をすることがオススメです。

夏

第7地区支部委員